



まちのみんなで
子どもを守る

特殊詐欺対策アプリを入れ
セキュリティレベルをアップ



¥



暗がりを減らし侵入盗を防ぐ



防犯装置も忘れずに



安全なまちづくりシンボルマーク
「アンキーくん」



夏の安全な

まちづくり県民運動

2026 8/1 (土) ÷ 8/10 (月)

運動重点

- ① 子供と女性の犯罪被害防止
- ② 特殊詐欺の被害防止
- ③ 侵入盗の被害防止
- ④ 自動車盗の被害防止

愛知県安全なまちづくり推進協議会

《積極的に推進する取組》

○子供と女性の犯罪被害防止

- ・「ジョギングをしながら」や「犬の散歩をしながら」等の日常の活動による「ながら見守り」をして、地域ぐるみで子供の見守りを行いましょう。
- ・もしものときに駆け込むことができるよう「こども 110 番の家」やコンビニエンスストア等の場所を確認しておきましょう。
- ・不審者に気付くのが遅れるため、スマートフォン等を操作しながら歩くことはやめましょう。
- ・防犯ブザー機能や痴漢撃退機能もある愛知県警察公式アプリ「アイチポリス」をダウンロードして活用しましょう。

ダウンロードはここから



App Store
からダウンロード



Google Play
でダウンロード

※本アプリは無料で利用できますが、ダウンロード及び利用時にはデータ通信料がかかります。
※Apple及びGoogleのロゴは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
※Google Play及びGoogle Playロゴは、Google LLCの商標です。

アイチポリス

○特殊詐欺の被害防止

- ・携帯電話には、特殊詐欺対策アプリをインストールし、セキュリティレベルを上げましょう。
- ・固定電話は、国際電話番号を利用休止する、被害防止機能付き電話機にする、在宅であっても留守番電話設定とするなど、犯人と会話をしない対策をしましょう。
- ・特にニセ警察詐欺が横行しているため、警察から「LINE などの SNS でビデオ通話を求められた」「逮捕状や警察手帳の画像が送られてきた（見せられた）」「資金調査等の口実で金銭を要求された」「守秘義務があるから誰にも言うてはいけなと口止めされた」場合は、詐欺ですので必ず最寄りの警察に相談しましょう。
- ・孫などの親族・警察・市役所等をかたった電話が来た際には、一度電話を切り、落ち着いて警察や家族に相談しましょう。
- ・不用意に SNS の DM(ダイレクトメッセージ)に返信することはやめましょう。
- ・SNS だけでやりとりしている人からお金や投資の話をされたら、警察や家族に相談しましょう。
- ・「必ず儲かる」「投資に詳しい人を紹介する」等は、詐欺を疑いましょう。
- ・投資先（取引先）が「個人口座」「振込先が頻繁に変わる」「金融庁へ登録されていない業者の法人口座」の場合は、詐欺を疑いましょう。

ダウンロードはここから



警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページ

○侵入盗の被害防止

- ・スマートフォンに異常を知らせるなどの通知機能を持つ、スマートフォン連動型の防犯カメラを活用しましょう。
- ・ドアや窓等は、防犯性の高いC P建物部品や補助錠などの防犯器具を活用し、戸締りを徹底しましょう。
- ・旅行中である、ブランド品を持っているなどの情報を SNS などで発信するのはやめましょう。
- ・高額現金を自宅で保管しない、貴金属等は防盜性の高い金庫に保管しましょう。
- ・訪問者に応対する時は、ドアを開ける前にまずインターフォン等で、誰が来たのかを確認しましょう。
- ・店舗や事業所を不在にする場合は、現金は保管せず、出入口に「現金ゼロ」の防犯宣言を掲示しましょう。やむを得ず現金を保管する際は、防盜性の高い金庫を導入しましょう。



○自動車盗の被害防止

- ・自宅等の駐車場には、スマートフォン連動型の防犯カメラを設置し、月極駐車場であれば、管理人が常駐し、照明や防犯カメラが設置されているなど、防犯対策が取られている駐車場を選びましょう。
- ・盗難被害の多い特定の車種には、セキュリティのアップグレードを行うとともに、警報装置、GPS 追跡装置、イモビライザ、ハンドルロック、タイヤロックなど、複数の防犯装置を組み合わせましょう。
- ・短時間でも車から離れるときは、必ずエンジンを停止し、窓を閉め、ドアをロックするとともに、車内にエンジンキーやバッグ等を置いたままにしないようにし、車上ねらいの被害に遭わないようにしましょう。

